

「マナビアン・サポートシステム」活用促進キャンペーン

振り返りシート

年 組 生徒氏名

I 「D-ラーニング」(大富中学校版通信教育)

- ①教科担任が作成準備した学習プリントを使って、教科書を主軸とした家庭学習を行う。
- ②家庭訪問時に学習プリントを配付し、次の家庭訪問で回収する。
- ③回収した学習プリントを採点・添削し、コメントを付して、次の家庭訪問時に返却する。
- ④理解を助けるツールとして、テレビ・ラジオ・インターネット上の学習コンテンツなどを学習内容に応じた補完機能としての活用方法等を紹介する。

◇ I についての振り返り

- 1 お子さまが「D-ラーニング」で使用している学習プリントの取り組み状況を見ながら、今後、より一層家庭学習の効果が上がるように、お子さまと対話した。
() よくできた
() できた
() 全くできなかった
- 2 お子さまの家庭学習の理解を助けるツールとして、テレビ・ラジオ・インターネット上の学習コンテンツなどを活用した。※利用できる環境が整う方のみ、お答えください。
() よくできた
() できた
() 全くできなかった

II 「ベーシックサイクル」

- ① 各学年・各教科で準備したワーク等を用いて学習を進める。
- ②学習した内容の理解・定着を図るために「自学ノート」を活用して整理・練習・復習する。
- ③家庭訪問時に点検・称賛・助言等を行うことで支援する。

◇ II についての振り返り

- 1 お子さまが「ベーシックサイクル」で使用しているワークや自学ノートの取り組み状況を見ながら、今後、より一層家庭学習の効果が上がるように、お子さまと対話した。
() よくできた
() できた
() 全くできなかった

III 「タイムマネジメント」

- ①起床から就寝までの「1日のスケジュールシート」に自分のプランを作成する。
- ②家庭と連携して適宜情報交換をしながら、生活リズムを整え、主体的・自律的な学習者を育てる。

◇ III についての振り返り

- 1 お子さまが「タイムマネジメント」で使用する「スケジュールシート」の取り組み状況を見ながら、今後、より一層家庭学習の効果が上がるように、お子さまと対話した。
() よくできた
() できた
() 全くできなかった

ご協力ありがとうございました。